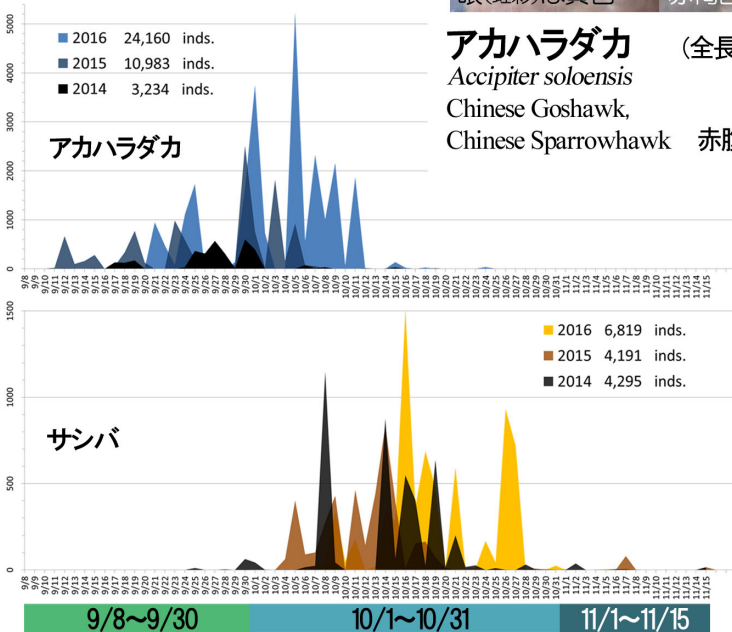




ツミ (全長 約 30 cm)
Accipiter gularis
 Japanese Sparrowhawk 日本松雀鷹
 ※ アカハラダカと同じ大きさで間違えやすい

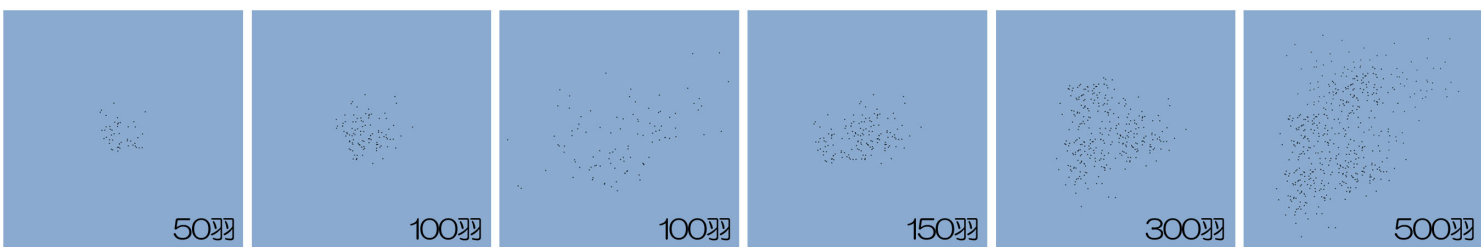


アカハラダカ (全長 約 30 cm)
Accipiter soloensis
 Chinese Goshawk, Chinese Sparrowhawk 赤腹鷹
 メス オス
 眼(虹彩)は黄色 赤褐色(黒く見える)



▲ 名護市(嘉津宇岳・名護岳合計) 日ごとの渡り個体数(2014-2016年)
 アカハラダカの渡りのピークはだいたい 9月下旬～10月上旬、
 サシバは、10月中旬頃が多い!

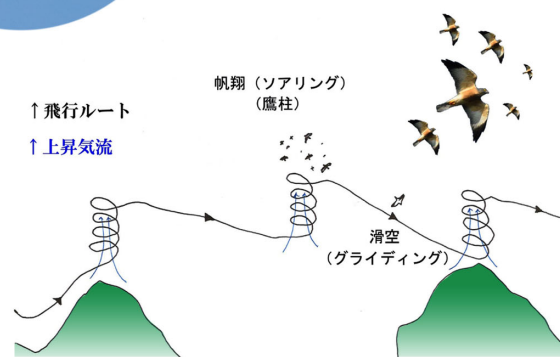
▼ タカの群れは何羽?
 渡っていくタカの群れの個体数をカウントするには訓練が必要!
 下は色々な群れサイズのイメージ図(実際には図のようにはっきりとした黒点では見えない)



サシバ (全長 約 50 cm)
Butastur indicus
 Grey-faced Buzzard-eagle 灰面鵟鷹



▼ タカの飛行パターン
 夜森で休み、朝に発生する上昇気流
 によって高く舞い上がり、すべるように南へ渡っていくことが多い。



ぶらでい 名護博物館 Nago Museum

琉球列島では秋、越冬のために南へ渡っていくタカの群れを見ることができます。
 名護博物館や名護博物館友の会は、関係者と毎年協力しながら、名護市上空を通
 過するアカハラダカ、サシバの渡りのカウント調査を行っています。